

# 謹賀新年

令和三年 元旦



皆様におかれましては、よき新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は新型コロナウイルスの流行により、生活や環境が大きく変化した年となりました。町民の皆様には、感染拡大の防止のため、多大なるご協力をいただいております。改めて御礼申し上げます。

さて、昨年「ちえの森ちづ図書館」と「富沢コミュニティセンター」もれびの里」が完成しました。

私は、これらの建物は、単なる公共の施設ではなく、「智頭町のあるべき姿が形になった」ものだと思っています。

この二つの施設は、子どもから高齢者まで、住民の皆様の意見を取り入れて完成しました。百人委員会や日本1／0村おこし運動などで育まれた自分たちのまちの未来を自分たちで作っていく、「住民自治」の考えが作り上げた、誇るべきものです。このまちづくりの拠点が、智頭町全体を盛り上げていく動きを生み出す場となって欲しいと願ってやみません。その動きに、行政も共に手をたずさえ、同じ将来像に向かって、精一杯取り組んでまいりますので、より一層のご協力をお願いします。

最後に、町民の皆様にとって本年が幸多き一年となるよう、心からお祈り申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

智頭町長 金兒 英夫